



サービス回章

昭和 48 年 3 月 再版

使用過程車の排出ガス対策について (点火時期制御装置) (指 導 書)

適用車種
全 車

目 次

1. 概 要	2
2. 点火時期制御装置 (バキューム モジュレーター) の構造、機能について	2
3. 点火時期制御装置キット名称と適用車種について	3
4. モジュレーターの取付方法について	4
Y 40 型	5
H 30 型	6
L 20、L 24 型	8
G 1、G 16、G 18、G 20 型	10
H 20、R 型	12
L 13、L 14、L 16、L 18 型	14
L 16、L 18 型	15
J 型	17
A 12 型	19
A 10 型	21
D 11、D 12 型	23
P 型	5
L 20、L 26 型	7
G 7 型	9
S 20 型	11
J 20 型	13
L 14、L 16、L 18 型	14
J 15、J 16 型	16
A 12 型	18
A 10、A 12 型	20
A 10 型	22
U 20 型	24
5. ステッカーについて	25
6. 排出ガス減少装置用ラベルについて	27
7. 48年規制適合車用ステッカーについて	29

5. ステッカーについて

使用過程車の排出ガス対策の点火時期制御装置の装着済みの証として、ステッカーを車両に貼りつけます。このステッカーは先にご紹介いたしました点火時期調整のステッカーとはデザインが異なり一目で分る様になっています。

ステッカーには一連番号が打ってありますので、むやみに貼り替えたり、譲渡したり出来ません。このステッカーおよびラベルは点火時期制御装置に添付されて供給されます。

① ステッカー貼付位置

イ) 助手席側サイド ウィンドー内側（三角窓又は三角窓に相当する部分）

ロ) サイドガラスのない車両はその付近に外側より透明な接着シート等により貼付する。

注：前に調整用ステッカーが貼り付けてある車両はその調整用ステッカー（Aステッカー）をはがして、同一位置に今回の装置用ステッカー（Bステッカー）を貼り付けて下さい。

② ステッカーの仕様

● 点火時期制御装置（デバイス）装着済車用（通称名 B ステッカー）

デバイス（モジュレーター）を取り付けた車両にはこのステッカーを貼付します。なお、点火時期制御装置と同じ効力のある改造ディストリビューターを取付けた新車にもこのステッカーを貼付します。



直径 60mm

- ・文字は赤色です。
- ・地色は中央部分は白色、周辺部分は緑色です。

◇ ステッカー裏面の記入

○ 使用過程車用（B1ステッカー）

自工会（各メーカー）が番号を含め一括管理します。上のステッカー図の裏側の実施工場名欄には取付を行なった販売会社を、年月日欄には取付を行なった日を書き入れなければなりません。

○ 新車用（B2ステッカー）

自工会（各メーカー）が番号を含め一括管理します。B1ステッカーと表側は同じですが、裏側の実施工場名欄に日産自動車と印刷してあります。このステッカーは、車両のオフライン時にメーカーが貼付し出荷します。

◇ ステッカーの管理

イ) ステッカーの管理責任者を定め厳重な保管および出納管理を行なって下さい。

ロ) ステッカーの裏面に一連番号が入っているので管理台帳を作成し、次の事項を記載して下さい。

記載事項： ステッカー一連番号、貼付年月日、車種、車台番号
ユーザー名

③ 定期点検整備記録簿および整備手帳への記入

ステッカーを貼付した場合は、整備手帳に何日、何番のステッカーが貼付されたかわかるように下記部分に記載しておいて下さい。

イ) 定期点検と同時に実施した時は、定期点検整備記録簿および点検整備歴の記事欄。

ロ) 臨時整備の時は点検整備歴の記事欄。

④ ステッカーの使用実績報告

ステッカーの使用実績については運輸省の依頼により報告することになると思います。

⑤ ステッカーの再発行について

ステッカーは点火時期制御装置キットに1枚しか添付されませんので取扱いには充分注意して下さい。万ステッカーが破損、紛失したような場合次のような要領で再発行してください。

○ 入手および再発行

再発行用ステッカーはメーカーより送付しますので保管責任者を定め厳重に管理してください。再発行の必要を生じた場合にはその都度所定の手続き（再発行願書等の提出および管理台帳への記入）を行ない再発行してください。

○ 裏書および記録

再発行ステッカーにも前回同様、貼付実施工場名および貼付年月日を裏書きして貼付するとともに定期点検整備記録簿等に記録しておいてください。